

市民と議会の意見交換会

21名
参加

Thank you

テーマ

旧留萌駅周辺とまちづくり

～新複合交流施設・モンベルアウトドアヴィレッジ～

皆さまからいただいたご意見の一部をご紹介します

「ちやいるも」ができて人の流れも良くなり、観光客も増え他の道の駅に比べると賑わっている。

道の駅

新鮮な魚介類や農産物の直売など、留萌の名産の販売で集客率を上げてほしい。

市民が行きたくなるようなワクワク感が欲しい。定期的なイベント開催など。

収益の増加がみられない場合や赤字となったときに簡単に撤退する考えるのが普通。十分に精査して欲しい。

モンベルアウトドアヴィレッジ構想

モンベルという一流ブランドが留萌に魅力を感じ出店意欲があるということは心強い。

やった事のないものに挑戦してもいいのでは。まちの風潮を変えないと、良いものは育たない。

障害者や高齢者も使い易い施設に。道の駅と連携して、市民が使える複合施設に設計、市民目線の建物に。

新交流複合施設

緊急時避難施設になることや、公共施設だけでなく、民間団体の施設や店舗も入れるようにしてはどうか。

大・小ホール、市役所の一部を併設した様々な機能をもつ施設。・セレモニーホールや結婚式歴史館のような地域の歴史を伝える場所、観光客に留萌をPRする施設も必要。

令和5年度「市民と議会の意見交換会」結果報告書は留萌市議会のホームページからみることができます。

モンベルアウトドアヴィレッジるもい構想集中的に調査研究〈中間報告まとめる〉

令和5年6月から動き出した「留萌市議会公共施設調査研究会」は、これまでに4回の会議を開催。特に7月開催の「市民と議会の意見交換会」での意見などを踏まえ「モンベルアウトドアヴィレッジるもい構想」について集中的に協議、市民が心配する財源や効果、更に芝生に対する市の考え方を確認し、現段階で可能な調査研究の目途がついたため、調査研究内容について中間報告し、議員間の情報共有を図りました。

小野座長を中心として調査研究する
研究会会議



住んでよかった
これからも住み続けたい
まちづくりを

No.
147

議会かわら版

今後の議会動向

9月28日(木)

第1常任委員会

第2常任委員会

10月4日(水)

第1常任委員会

行政視察

10月12日(木)

広報広聴常任委員会

留萌市議会では、一般質問の様子をラジオやインターネットを活用し、放送・配信しています。

留萌市議会

YouTube



MOERU エフエムもえる
FM76.9MHz